

日本人間工学会 感性情報処理・官能部会

研究会のお知らせ

2017 年度 第一回研究会を下記の要領で実施する予定です。
是非、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：

H29 年 7 月 29 日（土） 15 時～ （受付は 14:30～）

場 所：

首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス A・B 会議室

http://www.comp.tmu.ac.jp/manycore/images/TMU_AKIBA.pdf

部会員の先生方のご参加も受け付けております。

お誘い合わせの上、ご参加よろしく申し上げます。

講演者：

櫻井 翔 先生 （電気通信大学）

演題：「Metaphysical VR ― 知情意を動かすバーチャルリアリティ技術―」

要旨：

バーチャルリアリティ（VR）は、多様な感覚を提示する五感インタフェースを根幹技術として、コンピュータによって生成された現象が眼前に存在するかのよう感じさせる。従来より、VR の分野では、現実には忠実な高精細・高解像度の感覚情報の生成というアプローチに基づき、感覚だけでなく人間の心の動きをも生成しようとする試みが行われてきた。しかし、人間は受容した感覚情報を脳内で再構築することで世界を認識しているため、感覚情報の再現のみによって現実と同じ心の動きを作り出すことはできない。一方、心理学や認知科学の分野において解明されている人間の情報処理メカニズムに関する理論や知見を援用し、情動、意志、知性といった人間の高次の認知に踏み込む VR の研究が俄に盛んになりつつある。本講演では、こうした高次の認知を変化・拡張する VR【Metaphysical VR】の研究例を紹介するとともに、Metaphysical VR がさまざまな研究分野や我々の生活に与え得るインパクトについて議論を行なう。

以上